

## ⑯ 公開特許公報 (A)

平1-189728

⑯ Int.CI.<sup>4</sup>

G 06 F 9/38

識別記号

310

府内整理番号

B-7361-5B

⑯ 公開 平成1年(1989)7月28日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全7頁)

⑯ 発明の名称 命令ブリッフェッチアドレスの更新回路

⑯ 特願 昭63-13964

⑯ 出願 昭63(1988)1月25日

⑯ 発明者 野々村 一泰 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社  
内

⑯ 発明者 野田 敬人 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社  
内

⑯ 発明者 神阪 裕士 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社  
内

⑯ 発明者 桜井 康智 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社  
内

⑯ 出願人 富士通株式会社 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

⑯ 代理人 弁理士 井桁 貞一

最終頁に続く

## 明細書

## 3. 発明の詳細な説明

## 1. 発明の名称

命令ブリッフェッチアドレスの更新回路

## [目次]

## 概要

産業上の利用分野

## 2. 特許請求の範囲

命令ブリッフェッチアドレスがセットされる第1レジスタ(10)のアドレス入力側と命令ブリッフェッチ時に第1レジスタ(10)の出力アドレスがセットされるメモリアクセス用第2レジスタ(12)のアドレス出力側とを結ぶアドレスバス(14)と、

前記バス(14)に挿入され、第2レジスタ(12)の出力アドレスをインクリメントするアドレスインクリメンタ(16)と、

命令ブリッフェッチのアクセス中にインクリメンタ(16)の出力アドレスを第1レジスタ(10)にセットするアドレスセット回路(18)と、

を有する、ことを特徴とする命令ブリッフェッチアドレスの更新回路。

## 従来の技術

発明が解決しようとする問題点

問題点を解決するための手段

## 作用

## 実施例

発明の効果

## [概要]

本発明は、

命令のブリッフェッチを行なうCPUにおいて命令のブリッフェッチアドレスを更新する回路に関するものであり、

十分な性能を維持しながら回路構成を簡素化できる回路の提供を目的とし、

L6 ANSWER 1 OF 2 HCA COPYRIGHT 2004 ACS on STN

AN 131:122997 HCA Full-text

TI Pyrazolopyrimidine dye, thermal transfer printing material containing the same and thermal transfer printing

PA Konica Co., Japan

IN Ohkubo, Kimihiko; Honda, Mari; Nakayama, Yoriko; Asatake, Atsushi; Kita, Hiroshi

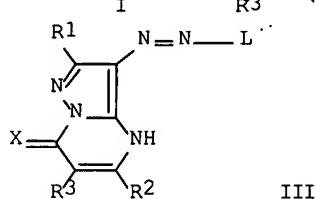
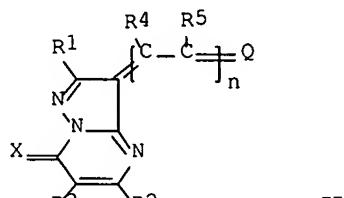
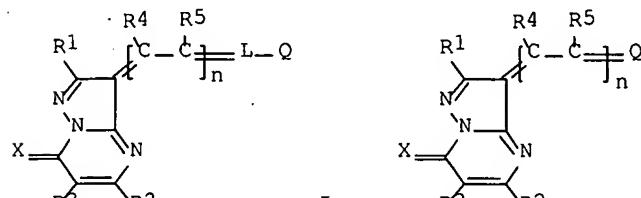
PATENT NO. KIND DATE

PI JP 11189728 A2 19990713

<--

PRAI JP 1997-358994 19971226

GI



AB The pyrazolopyrimidine dye is represented by I, II, or III (X = NR6, S; Q = group having absorption at visible and/or IR; L = N, methine; n = 0, 1, 2; R1-6 = H, substituent; R2 joining together with R3 may form ring; R3 joining together with R6 may form ring; R4 joining together with R5 may form ring). The thermal transfer printing material produces high d. images with excellent durability.